

決算説明資料 2022年12月期第1四半期



2022年5月12日(木)

# For Earth, For Life

### 2022年12月期第1四半期連結決算概要

	(億円)	2022年12月期	2021年12月期	増減		
		1Q	1Q	金額	%	
壳	上高	5,932	5,377	+ 555	+ 10.3	
	国内	1,569	1,600	▲ 31	▲ 2.0	
	海外	4,363	3,776	+ 587	+ 15.5	
営	業利益	11.2%	14.5% <b>777</b>	▲ 114	▲ 14.6	
秙	<b>記</b> 引前利益	12.4% <b>736</b>	14.6% <b>783</b>	▲ 48	▲ 6.1	
親	会社の所有者に帰属する	8.4%	9.7%			
匹	半期利益	496	520	▲ 24	<b>▲</b> 4.7	

(億円)	2022年12月期	2021年12月期	増減		
	1Q末	期末	金額	%	
資産合計	41,675	37,735	+ 3,940	+ 10.4	
親会社の所有者に 帰属する持分	17,759	16,780	+ 980	+ 5.8	

為替の影響(+250億円)を除くと、機械の海外売上は+9%増。海外売上全体は+9%増

## 事業セグメント別売上高(前年同期比)

For Earth, For Life



## 機械 +553億円 (国内:▲34 海外:+586)

日本

農機は米価下落、経営継続補助金終了の影響 により減。建機、エンジンは堅調。

北米

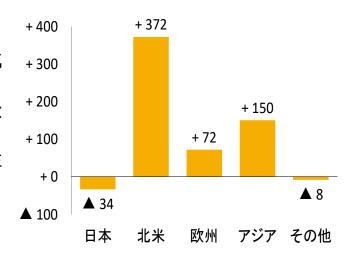
- トラクタの小売は概ね想定通りも在庫不足、 および巣ごもり需要が一服しつつあり前年比 では減。
- 建機の小売は製品供給の遅れがあるも好調な住宅需要に支えられ増。
- 卸売はサプライチェーンの混乱は続くが前年 比で増。

欧州

- トラクタ、建機は一部機種の在庫不足が顕在 しつつあるも、堅調に推移。
- エンジンは建産機向け中心に好調を維持。

アジア

- タイは、米価下落や去年の大型政府入札の反動により稲作向けは減少するも、畑作市場の開拓が進みトラクタを中心に増。
- 中国は補助金予算不足を見込んだ顧客が早期 購入に動きトラクタ、コンバインが増。



### 事業セグメント別売上高(前年同期比)

For Earth, For Life



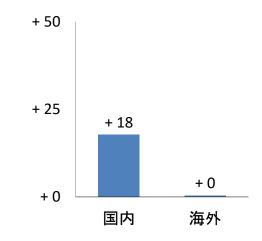
## 水・環境 +18億円(国内:+18 海外:+0)

国内

- 合成管は都心部での集合住宅需要が好調で増。
- 上下水プラントは前年受注の納入が進み堅調。

海外

- 中東向けの案件が進捗しポンプは増。
- 素形材(主に反応管)は出荷の遅れにより減。





## その他 ▲16億円(国内:▲16 海外:+0)

物流など各種サービス事業より構成

### 営業利益

(億円)	2022年12月期 1Q		2021年12 1Q	2月期	増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	664	11.2	777	14.5	▲ 114	▲ 14.6

#### 営業利益(▲114億円)の増減要因

1.為替変動	米ドル(106円→116円 ※1) ユーロ(128円→130円 ※1) 他	+70億円 +10億円 +15億円
2.為替差損益		+32億円
3.原材料	機械(鋼材・買入部品 他) 水・環境(レジン、コイル 他)	▲183億円 ▲37億円 <b>▲220</b> 億円
4.インセンティフ、率変動	北米▲15億円 他	▲ 14億円
5.増減販		+64億円
6.製品値上げ		+141億円
7.その他		▲212億円

※1:但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル105円→112円、ユーロ125円→130円程度

参考資料

### 参考指標(米国)

# For Earth, For Life

#### ■トラクタ市場台数伸長率(前年同期比)

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
	0-40馬力	+ 64.3%	▲ 1.9%	+ 1.2%	+ 2.9%	+ 15.2%	+ 10.5%	+ 8.9%
2021年	40-120馬力	+ 34.0%	+ 11.4%	+ 4.9%	+ 3.8%	+ 19.3%	+ 13.8%	+ 11.1%
	120-160馬力	+ 29.8%	+ 16.9%	+ 29.2%	+ 18.7%	+ 22.1%	+ 24.5%	+ 22.7%
	0-40馬力	▲ 10.8%	-	-	-	-	-	-
2022年	40-120馬力	<b>▲</b> 4.2%	-	-	-	-	-	-
	120-160馬力	+ 10.3%	-	-	-	-	-	-

出典: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

#### ■0-8tバックホー市場台数伸長率(前年同期比)

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年	+ 38.0%	+ 30.4%	+ 7.4%	+ 2.1%	+ 33.5%	+ 23.4%	+ 16.8%
2022年	+ 11.0%	-	-	-	-	-	-

出典: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

#### ■コンパクトトラックローダ市場台数伸長率(前年同期比)

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年	+ 46.5%	+ 32.3%	+ 8.5%	▲ 7.1%	+ 37.9%	+ 26.5%	+ 15.2%
2022年	▲ 1.7%	-	-	-	-	-	-

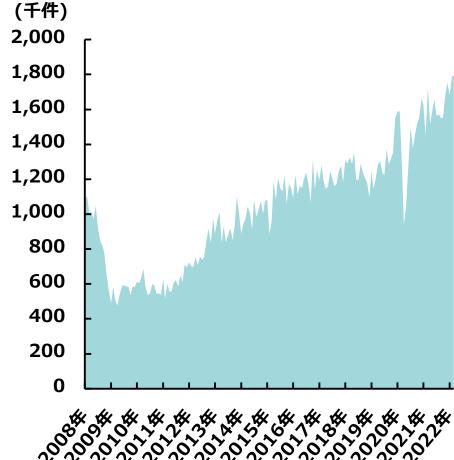
出典: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

#### ■スキッドステアローダ市場台数伸長率(前年同期比)

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年	+ 14.8%	+ 27.1%	▲ 2.6%	▲ 21.6%	+ 21.1%	+ 12.3%	▲ 0.8%
2022年	▲ 20.3%	-	-	-	-	-	-

出典: AEM (Association of Equipment Manufacturers)

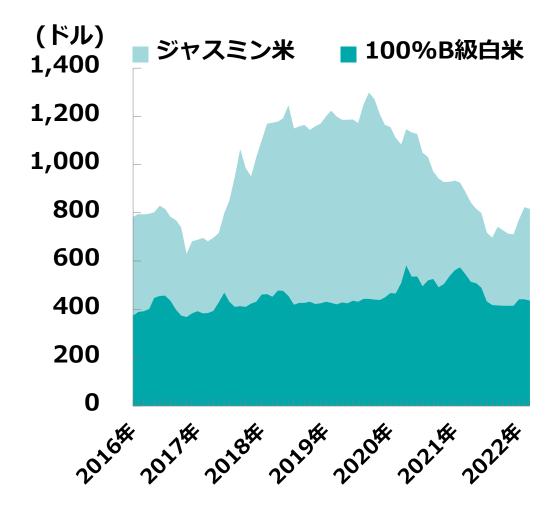
#### ■米国住宅着工件数(季節調整済・年率換算)



出典:米国国勢調査局(U.S. Census Bureau)

### 参考指標 (タイ)

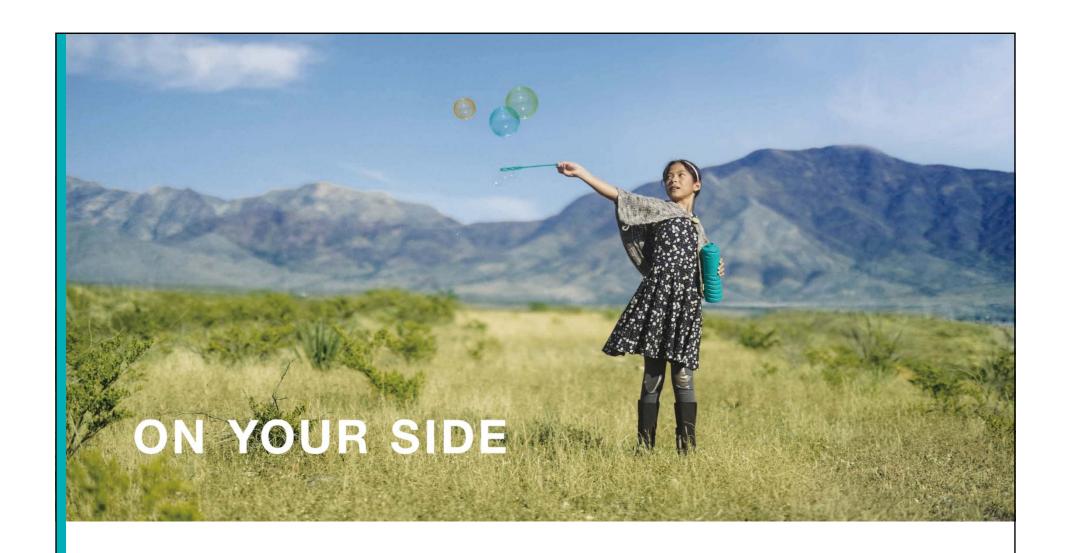
■タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典:米国農務省、タイ米輸出協会

#### 将来予測に関する免責事項

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、 現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想で あり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。 そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は 記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる 可能性があることをご承知おきください。



For Earth, For Life